

2021年 第29回 JOC ジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 開催要綱

公益社団法人 日本武術太極拳連盟

開催趣旨：

- 1) 公益財団法人 日本オリンピック委員会 (JOC) が実施する選手強化事業ジュニア対策の一環として、JOC 加盟競技団体が開催するジュニア競技大会の質的向上を図り、大会における優秀な選手を表彰するとともに、将来、オリンピック競技大会や世界選手権、アジア選手権等の国際大会において活躍が期待できるジュニア選手の発掘・養成を図る。
- 2) 大会の優秀選手 (男女各 1 人) に「JOC ジュニアオリンピックカップ」を授与し、将来、主要国際大会において活躍が期待できる選手を「オリンピック有望選手」として認定し、研修会や医学的サポート等を実施する。
- 3) 新型コロナウイルス感染症の影響で 2021 年のジュニア国際大会は現在開催未定のため、日本代表選手選抜については、国際武術連盟より大会詳細の発表後に決定となる。

1. 日時： 2021 年 4 月 10・11 日 (土・日) (4 月 9 日 (金) 審判団ミーティング)
2. 会場： 大阪府熊取町・ひまわりドーム (熊取町立総合体育館)
3. 主催： 公益社団法人日本武術太極拳連盟
4. 主管： 大阪府武術太極拳連盟
5. 後援： 公益財団法人 日本オリンピック委員会 (JOC)、スポーツ庁、公益財団法人 日本スポーツ協会、(予定) 大阪府、熊取町、アジア武術連盟等
6. 協賛： 太極パートナーズ各社
(アシックス、ダイワコーポレーション、フォトクリエイト、島村運輸倉庫、太極サポーター、太極縁、太極拳ウェア YUN)

7. 選手出場要件：

- 1) 日本国籍を有する者、または日本国籍を有しない者で日本に継続して 3 年以上在留している外国人。但し、日本国籍を有しない者は日本代表候補選手選抜の対象外とする。
- 2) 公益社団法人日本武術太極拳連盟加盟団体の会員であること。
- 3) 出場申込期限までに所定の出場申込手続きを行い、**1 種目につき 2,000 円**の出場料を納付すること。
- 4) 各種目の出生期間、年齢制限の条件を満たしていること。
- 5) 【国際第三套路、長拳 B、初級長拳についてのエントリー制限】

＜ブロック枠＞

国際第三套路、国際第一套路(長拳 B)、初級套路の各種目はブロックごとに次の人数制限とする。

年齢区分	種目	南関東・近畿ブロック	その他のブロック
ジュニア国際規定競技 A 組	国際第三套路	男女計 8 人以内 (男女の比率自由)	男女計 6 人以内 (男女の比率自由)
ジュニア国際規定競技 B 組	国際第一套路(長拳 B)	男女各 5 人以内	男女各 4 人以内
ジュニア国際規定競技 C 組	初級套路	男女各 4 人以内	男女各 3 人以内

※なお、上記エントリーは、すべて各ブロックジュニア普及委員会が選考指定した選手に限る。

＜日本連盟選手強化委員会枠＞

2019 年度の国際大会に日本代表選手として出場した選手の中で、日本連盟選手強化委員会が推薦した者はブロック選抜の人数とは関係なく出場権を得られる。

＜シード選手枠＞

2019 年第 27 回大会該当種目の入賞者数に応じて決定されたシード選手はブロック選抜の人数とは関係なく出場権を得られる。

[2020年第28回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 中止に伴う特別措置]

▼2020年ブロック予選大会(第29回大会ブロック選抜)を自粛したブロック適用

- 1) 2020年第28回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会に選抜・エントリーされていた選手に、2021年第29回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会の出場権を与える(2019年第27回大会によるシード選手枠・2019年度国際代表による日本連盟選手強化委員会枠を含む)。今回に限り、2020年第28回大会にジュニア選手最後の大会としてエントリーしており、2021年第29回大会では、ジュニアの年齢枠を超える選手にも出場権を与える。但しジュニア選手を卒業し、第38回全日本選手権大会の自選難度競技に出場を希望している選手は、第29回JOCジュニアオリンピックカップ大会への参加は不可とする。
- 2) 今回に限り、2020年第28回大会にエントリーしていた年齢区分が変わる選手は、出場権を維持して上位組(例C組→B組など)に変更可とする。また、変更しないこともできる。つまり、各組とも年齢枠を広げ、選手本人の意思とコーチの同意により、2020年28回大会にエントリーした種目でも、2021年第29回大会の新たな年齢区分の種目でも、選択して出場することができる。但し日本代表選抜候補選手は、2021年のジュニア国際大会年齢枠に該当する選手から選抜する。
- 3) 年齢区分が上位組(例B組→A組など)に変更になる場合は、長拳・南拳・太極拳の種目変更可とする。注)シード選手枠、日本連盟選手強化委員会枠で出場する選手は、例年通り種目変更不可。
- 4) 各組・種目とも器械の追加エントリーは可とする。
- 5) 選抜種目以外(B組太極拳・B組南拳)は、2020年第28回大会に各都道府県よりエントリーした人数を超えてはいけない。但し年齢区分の中で、C組→B組に移行する選手はこの人数枠に含まない。
- 6) B組→A組(第三套路)に変わる選手は、例年通りの強化委員会指定の申請書を提出すること。
注) 怪我防止のため、難度動作が未完成の選手は出場不可とする。
- 7) 各都道府県連盟がブロックジュニア大会で獲得した枠数・ブロック大会を経ず出場できる種目でエントリーしていた選手の中から、ジュニア年齢枠を卒業、または出場を辞退した選手が出た場合、辞退選手の所属都道府県連盟に推薦権を与える。同都道府県連盟に推薦選手がいない場合は、ブロックで協議し選手選考を行い、追加推薦選手とする(別の都道府県連盟から追加推薦できる)。

注) 2020年第28回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会に申請した各都道府県連盟の参加人数を増やすことは出来ない。但しブロックより追加推薦された選手についてはその限りではない。

※卒業又は辞退した場合の空き枠は、各組の男女・種目を問わず適用可

▼推薦選手の優先順位

- ・**第1優先**：出場を辞退した選手の所属都道府県連盟で、A組・B組・C組の男女・種目を問わず選考することが出来る。
- ・**第2優先**：同所属都道府県連盟に推薦選手がいない場合、同ブロック内のA組・B組・C組の男女・種目を問わず選考を行うことが出来る。さらに推薦できる選手がいない場合は、枠は空けたままとする。

例) ○○県所属のB組女子長拳選手1名が出場辞退したとする。同所属都道府県連盟で、A組・B組・C組の男女・種目を問わず推薦選手がいない場合、ブロック内で1名分の枠を協議する。ブロック内に該当選手がいない場合、空き枠とする。なお、A組(第三套路)に出場する場合は、推薦選手が難度動作に対応できるかどうかを慎重に判断し、強化委員会指定の申請書を提出しなければならない。

8. 競技種目と競技運営： 次の19種目、男女計38種目の個人競技を実施する。

*ジュニア国際大会の開催・年齢枠未定：2020年第28回大会中止特別措置のため、2021年第29回大会は年齢枠を広げて実施する。

No.	競技種目名	種目内容	出生期間・年齢・学籍	時間規定
ジュニア国際規定競技 A組=2002年1月1日～2006年12月31日の期間に出生した者				
1	太極拳	国際第三套路	出生期間は上記期間	3分以上4分以内
2	太極剣	国際第三套路	出生期間は同上(1.太極拳に出場する選手はエントリーすること)	3分以上4分以内
3	南拳	国際第三套路	出生期間は同上	2分以内
4	南刀	国際第三套路	出生期間は同上(3.南拳に出場する選手は4.南刀にもエントリーすること。5.南棍は3種目目としてエントリーできるが、必須ではない)	2分以内
5	南棍	国際第三套路		2分以内
6	長拳	国際第三套路	出生期間は同上	2分以内
7	長拳短器械	国際第三套路(剣術または刀術)	出生期間は同上(6.長拳に出場する選手は7.長拳短器械にもエントリーすること。8.長拳長器械は3種目目としてエントリーできるが、必須ではない)	2分以内
8	長拳長器械	国際第三套路(棍術または槍術)		2分以内
ジュニア国際規定競技 B組=2005年1月1日～2009年12月31日の期間に出生した者				
9	総合太極拳	国際規定套路	出生期間は上記期間	5分以上6分以内
10	42式太極剣	国際規定套路	出生期間は同上(9.総合太極拳に出場する選手に限りエントリー可)	3分以上4分以内
11	南拳(B組)	国際第一套路	出生期間は同上	2分以内
12	南刀(B組)	国際第一套路	出生期間は同上(11.南拳に出場する選手に限りエントリーできる。南刀・南棍2種目、またはどちらか1種目でもよい)	2分以内
13	南棍(B組)	国際第一套路		2分以内
14	長拳(B組)	国際第一套路(長拳B)	出生期間は同上	2分以内
15	長拳短器械(B組)	国際第一套路(剣術Bまたは刀術B)	出生期間は同上(14.長拳Bに出場する選手に限りエントリーできる。短器械・長器械2種目またはどちらか1種目でもよい)	2分以内
16	長拳長器械(B組)	国際第一套路(棍術Bまたは槍術B)		2分以内
ジュニア国際規定競技 C組=2008年1月1日～2014年12月31日の期間に出生した者				
17	初級長拳	国際初級套路 初級長拳の全套路	出生期間は上記期間	1分30秒以内
18	初級短器械	国際初級套路 (初級剣術または初級刀術)	出生期間は同上(17.初級長拳に出場する選手に限りエントリーできる。短器械・長器械2種目またはどちらか1種目でもよい)	1分30秒以内
19	初級長器械	国際初級套路 (初級棍術または初級槍術)		

注1. 1.～19.の競技種目のうち、どの種目を第1日と第2日に実施するかは、出場申込み締切り後に競技編成を行ったうえで、2021年2月中旬頃に出場団体宛に通知する。

注2. 国際大会の代表選抜について：今大会で「ジュニア国際武術選手権大会」の代表候補選手を選抜するかは、国際武術連盟の大会詳細の決定内容を受け、方針を決定する。

9. エントリー種目の制限：

No.	競技種目名	エントリー制限事項
A 組	1 太極拳	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、 <u>2 種目目として 2.太極剣に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u> なお 1.~8.の種目の套路規格は日本連盟発行の DVD に準じ、講習会等での配布テキストとの相違点は DVD を基準とする。
	2 太極剣	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、1.太極拳に必ずエントリーしなければならない。
	3 南拳	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、 <u>2 種目目として 4.南刀に必ずエントリーしなければならない。また、3 種目目として 5.南棍にエントリーすることができる。※国際大会の日本代表を目指す選手は、3.南拳、4.南刀、5. 南棍の 3 種目に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u>
	4 南刀	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、3.南拳に必ずエントリーしなければならない。
	5 南棍	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、3.南拳、4.南刀に必ずエントリーしなければならない。
	6 長拳	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、 <u>2 種目目として 7.長拳短器械に必ずエントリーしなければならない。また、3 種目目として 8.長拳長器械にエントリーすることができる。※国際大会の日本代表を目指す選手は、6.長拳、7.長拳短器械、8.長拳長器械の 3 種目に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u>
	7 長拳短器械	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、6.長拳に必ずエントリーしなければならない。
	8 長拳長器械	2020 年第 28 回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会の選考もしくはシードを経て、日本連盟選手強化委員会の認定を受けた選手が出場できる。または 2019 年度の国際大会日本代表選手で同選手強化委員会の推薦を受けた選手が出場できる。この種目に出場する選手は、6.長拳、7.長拳短器械に必ずエントリーしなければならない。

【国際第三套路の「太極拳・南拳・長拳」の各種目へのエントリーについて】

難度動作を含む国際大会種目であることに鑑み、日本連盟選手強化委員会および審判委員会にて取り決めた別紙「国際第三套路種目エントリー申請書」と「第三套路難度確認表」、「出場申込書」を併せて1月15日（金）までに日本連盟へ提出しなければならない。これは、選手の安全確保・国際大会出場基準・大会運営方法等を検討した措置である。選手強化委員会は提出書類一式を精査し、申請が却下された場合は、1月20日（水）までに本人および所属都道府県連盟宛に通知を行なう。国際第三套路のエントリーが却下された選手は、出場キャンセルとなり、後日出場料が選手本人に返金される。

B組	9	総合太極拳 (B組)	2020年第28回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会が選考した選手が出場できる。この種目に出場する選手に限り、2種目目として10.42式太極剣（B組）にエントリーできる。 <u>※国際大会の日本代表を目指す選手は、2種目目として10.42式太極剣（B組）に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u>
	11	南拳 (B組)	2020年第28回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会が選考した選手が出場できる。この種目に出場する選手に限り、12.南刀（B組）、13.南棍（B組）に、2種目目、3種目目としてエントリーできる。 <u>※ただし、国際大会の日本代表を目指す選手は、2種目目として12.南刀（B組）に、3種目目として13.南棍（B組）に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u>
	14	長拳 (長拳B)	2020年第28回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会が選考もしくはシードを経た選手が出場できる。また、2019年度の国際大会日本代表選手で日本連盟選手強化委員会の推薦を受けた選手も出場できる。この種目に出場する選手に限り、15.長拳B短器械、16.長拳B長器械に、2種目目、3種目目としてエントリーできる。 <u>※ただし、国際大会の日本代表を目指す選手は、2種目目として15.長拳短器械に、3種目目として16.長拳長器械に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u>
C組	17	初級長拳	2020年第28回大会にエントリーした選手（辞退選手が出た場合推薦選手）・所属ブロックジュニア普及委員会が選考もしくはシードを経た選手が出場できる。また、2019年度の国際大会日本代表選手で日本連盟選手強化委員会の推薦を受けた選手も出場できる。この種目に出場する選手に限り、18.初級短器械または19.初級長器械に2種目目、3種目目としてエントリーできる。 <u>※ただし、国際大会の日本代表を目指す選手は、2種目目として18.初級短器械に、3種目目として19.初級長器械に必ずエントリーしなければならない。また、その他の種目にはエントリーできない。</u>

10. 出場申込期限：2021年1月15日（金）※都道府県連盟から日本連盟への提出期限

出場申込書と出場料を、所属都道府県連盟を通じて上記期日までに日本連盟（東京）に提出すること。

※A組の国際第三套路種目（1.～8.）に出場する選手は、所属の都道府県連盟が定めた申込み期限までに、「出場申込書」と併せて、指導コーチおよび所属団体が署名・捺印した「国際第三套路種目エントリー申請書」、「第三套路難度確認表」を所属の都道府県連盟に提出する。都道府県連盟は所属ブロックのジュニア普及委員会が定めた期限までにブロック枠・シード枠・強化委員会枠の全ての選手について①「出場申込書」の写し、②「エントリー申請書」③「難度確認表」を同委員会に提出しなければならない。

所属ブロックのジュニア普及委員会は出場人数枠内で選手を選抜し、所定の「選抜リスト」と各選手の「エントリー申請書」・「難度確認表」を **2021年1月15日（金）までに日本連盟に郵送、FAX または Eメールで提出** しなければならない（同時に、所属都道府県連盟に選考結果を通知する。選考から外れた選手は、出場キャンセルとなる）。

日本連盟選手強化委員会は提出書類を精査し、出場申請が不承認の選手に対してのみ、1月20日（水）までに、本人、所属都道府県連盟、所属ブロックジュニア普及委員会に通達する。不承認となった選手は出場キャンセルとなり、後日選手本人に出場料を返金する。

※B組の国際第一套路（長拳B）およびC組の初級套路に出場する選手は、所属の都道府県連盟が定めた申込み期限までに、「出場申込書」を所属の都道府県連盟に提出する。都道府県連盟は所属ブロックのジュニア普及委員会が定めた期限までに、「出場申込書」の写しを同委員会に提出しなければならない。

所属ブロックのジュニア普及委員会は出場人数枠内の選手を選抜し、「選抜リスト」を **2021年1月15日（金）までに日本連盟に郵送、FAX または Eメールで提出** しなければならない。

11. **服装規定**：選手の服装は原則として自由とする。ただし武術太極拳競技にふさわしい服装とする。
12. **器械の長さ規定**：
「2005年国際武術套路競技規則」（発行：国際武術連盟／日本語版発行：日本連盟）に基づいて、器械の長さ検査を行う（8頁参照）。
13. **採点方法**：
「2005年国際武術套路競技規則」（発行：国際武術連盟／日本語版発行：日本連盟）に基づいて実施する。
14. **表彰**：
1) 各種目のエントリー人数に比例して、下表により入賞者を定めて表彰する。
エントリー選手数：入賞者数
4人以下：1位 5～10人：3位 11～14人：6位
15～20人：8位 21人以上：12位
2) 最優秀選手男女各1人に「JOCジュニアオリンピックカップ」を授与する。
15. **シード選手**：
各種目のシード選手は、選抜種目の入賞者数により下記のとおり定める。
1) 入賞選手数が4人以上である種目は、1～3位の選手をシード選手とする。
2) 入賞選手数が3人である種目は、1位の選手のみをシード選手とする。
3) 入賞選手数が1人または2人までである種目は、シード選手を設けない。
※シード選手の出場種目は要綱の出場年齢区分による。また、同一拳種の中で徒手・短器械・長器械の最大3種目に出場することができる。ただし異なる拳種の種目に変更する場合、シード権は失効する。
16. **入場料金**：本大会の観覧入場料は無料とする。
17. **日程（予定）**：競技開始・終了時間は、出場人数により後日決定する。
4月9日（金） 10:00～16:00 審判団ミーティング
4月10日（土） 9:30～10:00 選手練習
10:15～10:30 開会式
10:30～17:30 競技
17:30～18:00 表彰式
18:00～18:45 選手練習
4月11日（日） 9:30～10:00 選手練習
10:15～17:00 競技
17:00～17:20 表彰式・閉会式
18. **宿舎**：各自で宿泊ホテル等を手配すること。主催者は手配を行わない。
19. **個人情報の取り扱いについて**：
参加申込書に記載された個人情報、および主催者又は主催者に認められた報道機関等が撮影した写真・映像については、大会参加者へのサービス向上を目的として、競技の結果、写真・映像の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等で使用される場合があります。
大会に出場する選手および保護者は、出場申込み時に上記事項について同意の上、ご署名をお願いいたします。

以上

■連絡先（出場申込み先）：公益社団法人 日本武術太極拳連盟
〒132-0025 東京都江戸川区松江 1-9-15
TEL 03-6231-4911 FAX 03-6231-4955

■主管団体連絡先：NPO 法人 大阪府武術太極拳連盟
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 3-14-24
TEL 06(6478)3003 FAX 06(6478)3005

ひまわりドーム（熊取町立総合体育館）

〒590-0441 大阪府泉南郡熊取町久保5丁目3番1号 TEL(072)453-5200

・最寄駅JR「熊取」駅まで

- 1) JR「新大阪」から：地下鉄御堂筋線利用「天王寺」駅下車(所要約22分)、JR阪和線に乗り換え「熊取」駅下車(快速所要約34分)。
- 2) 関西空港から：関西空港線「関空快速」利用JR「熊取」駅下車(所要約17分)。
- 3) 伊丹空港(大阪国際空港)から：リムジンバス利用「あべの橋(天王寺)」(所要約30分)下車後、阪和線乗り換え「熊取」駅下車。あるいはリムジンバス利用「関西空港」(所要約70分)下車後、関空快速乗り換え「熊取」駅下車。

・JR「熊取」駅からひまわりドームまで

- 1) 路線バス利用「つばさが丘北口」または「小谷」下車(約20~25分)。
- 2) タクシー利用(約10~15分)。

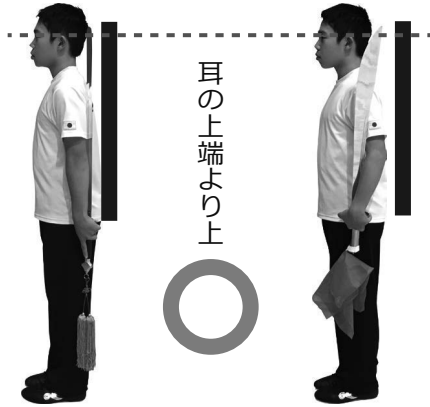


器械の長さ規定

剣術・太極剣・刀術

左手で持剣もしくは抱刀の姿勢をしたときに
剣先・刀先が耳の上端より短くてはならない。

* 剣・抱刀は、腕を自然に伸ばし掌と指で鐔（つば）を支えて持つこと

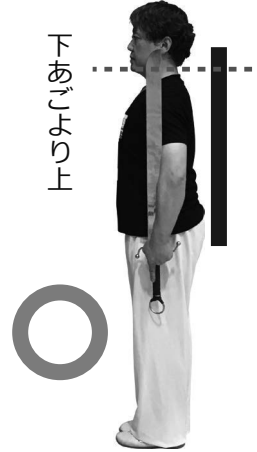


注意：故意に器械の長さを長く見せる持ち方『柄（グリップ）を持つ』『肘を曲げる』行為は禁止とする

南刀

南刀は左手で抱刀の姿勢をしたとき、刀先が
下あごより低くてはならない。

* 抱刀は、腕を自然に伸ばし掌と指で鐔（つば）を支えて持つこと



槍術

槍は選手が直立して腕を上伸ばしたときの
床から中指の先端までの長さより低くてはならない。



棍術・南棍

棍の長さは選手本人の身長以上であること。



注意：故意に器械の長さを長く見せる『姿勢』『膝・肘を曲げる』行為は禁止とする

× 禁止行為（例）

長さ検査において故意に器械を長く見せるための持剣・抱刀の持ち方、膝又は肘を曲げる行為は禁止



×



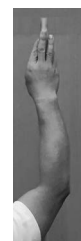
×



×



×



×